

申合せ5－学位論文の形式及び提出書類等に関する申合せ(甲)

(平成 16 年 2 月 18 日制定申合せ第 5 号)

改正 平成 24 年 1 月 1 日, 平成 25 年 10 月 16 日,
平成 27 年 4 月 1 日, 平成 27 年 6 月 17 日,
平成 30 年 4 月 1 日

(学位論文の形式)

- 1 条 提出する学位論文は、査読制のある学術誌の原著論文として公表又は受理された論文で、かつその公表又は受理された論文著者（申請者）の所属先は本研究科であること。
- 2 条 学位論文の共著については、以下のとおりとする。
 - (1) 学位論文の提出者（申請者）は、筆頭著者であること。ただし、複数の筆頭著者による論文の場合、学位申請できるのは、1 人の筆頭著者のみとする。
 - (2) 共著者数の制限はせず、研究者の良識にゆだねる。
 - (3) 共著論文には、他の共著者全員からの同意書を添付すること。
- 3 条 既に印刷公表又は受理された論文（単著・共著とも）については、学位申請のための自著論文に書き改めて提出すること。
- 4 条 主論文及び提出書類(参考論文を除く)は、A 4 版に印字したものを提出すること。(別に示す書式基準を参照すること。)

(学位審査に係る提出書類)

- 5 条 学位審査提出書類（研究科教授会が決定した期日までに提出）
【所定様式は、別に示す [医学研究科学位申請関係様式一覧] による】

- ① 学位論文審査願－(所定様式)
- ② 論文目録－(所定様式)
- ③ 履歴書－(所定様式)
- ④ 主論文
- ⑤ 参考論文（申請者が著者として参画している論文を 2 編以上）
- ⑥ 学位請求論文の内容の要旨－(所定様式)
- ⑦ 受理証明書と投稿論文（写）又は受理証明書と別刷
- ⑧ 学位申請に係る論文の同意書（共著者全員）－(所定様式)
- ⑨ 証明書（研究に重要な役割を果たしたことの指導教授からの証明）－(所定様式)
- ⑩ 学位論文審査員推薦書－(所定様式)
- ⑪ 機関リポジトリ登録用論文の要約－(所定様式)
- ⑫ 機関リポジトリによる論文公表条件チェック表・「出版社の回答メール添付」－(所定様式)
- ⑬ 機関リポジトリ登録許諾書－(所定様式)
- ⑭ 研究倫理教育の受講を証明する書類

(参考論文)

- 6 条 参考論文とは、申請者自身が参画して著者に名を連ねる医学に関する論文で、原著論文、臨床研究、症例報告及び総説とする。(文部科学省・厚生労働省等の研究班等の報告書、学会抄録は認めない。)
- 7 条 主論文に添付する参考論文は、申請者が著者として参画している論文を 2 編以上とする。
- 8 条 論文目録に記載の番号と添付する参考論文（別刷含む）の番号を一致させ参考論文（別刷含む）の表紙右上にその番号を付すること。
- 9 条 論文目録の参考論文の記載方法は弘前医学に準拠すること。

(機関リポジトリに係る留意事項)

- 10 条 機関リポジトリに係る提出書類の作成の詳細及び留意事項については別に定める【機関リポジトリによる学位論文公表実施要領】による。

附 記

この申合せは、平成 16 年 2 月 18 日から実施する。
この申合せは、平成 24 年 1 月 1 日から実施する。
この申合せは、平成 25 年 10 月 16 日から実施する。
この申合せは、平成 27 年 4 月 1 日から実施する。
この申合せは、平成 27 年 6 月 17 日から実施する。
この申合せは、平成 30 年 4 月 1 日から実施する。

申合せ5(別紙)－主論文の書式基準

学位論文の形式及び提出書類等に関する申合せ(甲)の第4条に示す主論文の書式の目安については以下のとおり。

1. 書式の目安

- ・サイズ A4版
- ・字体 明朝体(日本語の場合)
- ・活字の大きさの目安 11ポイント
- ・1行の文字数の目安 38文字程度
- ・1ページの行数の目安 38行程度
- ・英文の場合 Wスペース

2. 既に公表又は受理された論文(単著・共著とも)については、学位申請のための自著論文に書き改めて提出すること。

3. 主論文の題名(目)は、論文目録、学位請求論文の内容の要旨、機関リポジトリ登録用論文の要約の題名(目)と一致すること。

4. 論文題名(目)が英文の場合は、和訳を付すこと。

5. 論文目録の参考論文の記載方法は弘前医学に準拠すること。

参考論文は、申請者自身が参画して著者に名を連ねる医学に関する論文で、原著論文、臨床研究、症例報告及び総説とする。(文部科学省・厚生労働省等の研究班等の報告書、学会抄録は認めない。)

著者4名以上の場合は3名まで列記し、4人目に「他」又は「et al.」とし、申請者名に下線をすること。論文目録の参考論文の記載方法は弘前医学に準拠すること。

6. 論文目録記載の番号と添付する参考論文別刷の番号を一致させ、各別刷の表紙右上にその番号を付すること。